

家畜衛生だより

R5-29 令和5年11月 発行

置賜家畜保健衛生所
置賜家畜衛生指導協会
〒999-2232 南陽市三間通 444
TEL 0238-43-3217
FAX 0238-43-5249

宮城県で発見された死亡野鳥、高病原性 鳥インフルエンザ(H5 亜型)と判明!

10月27日に宮城県内で回収された死亡野鳥については、国立環境研究所において遺伝子検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5 亜型)が検出されました(国内で今シーズン4例目)。

回収日	回収場所	検査対象	遺伝子検査の結果	判明日
10月27日	宮城県 大崎市	ハシブトガラス 1羽	H5 亜型 高病原性	11月1日

すでに周辺の環境にはウイルスが存在することを想定して、農場において再大限の侵入防止対策を行ってください。

1. **野鳥**は感染源として最重要視されますので、鶏舎に張ってある**防鳥ネット**に破れなどないか再度確認しましょう。
2. 関係者以外をむやみに農場、鶏舎に立入らせないようにして下さい。
3. 出入車両、器具・機材、長靴・衣服などの**消毒を徹底**し、鳥インフルエンザウイルスの侵入を防ぎましょう。一般的な消毒剤で十分な効果があります。
4. ウイルス侵入防止の観点から、鶏舎周囲に石灰を散布しましょう。
5. **ネズミや衛生害虫の駆除**を徹底して下さい。
6. 一日一回は飼っている鶏を観察しましょう。



飼養鶏等に異常があった場合は家畜保健衛生所に早期通報願います!!

平日の日中 0238-43-3217 夜間・休日 080-1840-0705